

# 寺報

龍正寺

日なた 143号

経力

日延



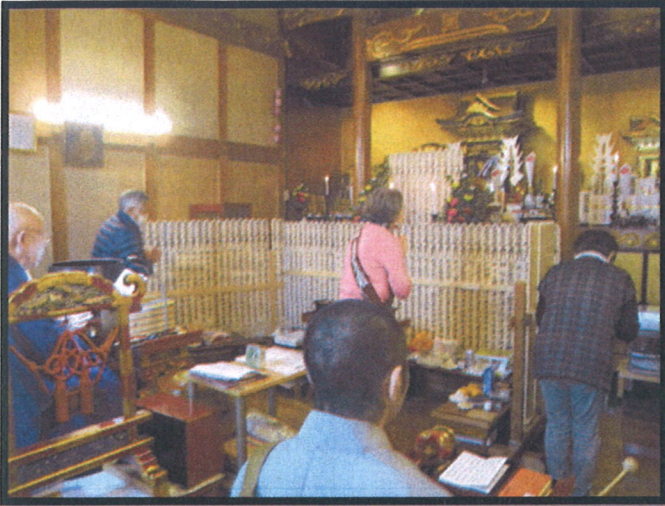
<令和 2年 4月>

宝龍会  
護持会



# 春季彼岸会開催しました

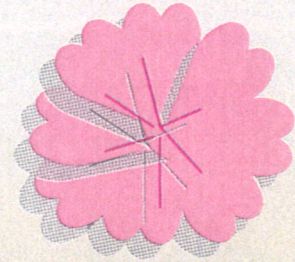
令和2年3月20日(金)



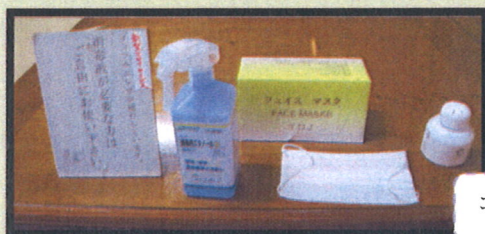
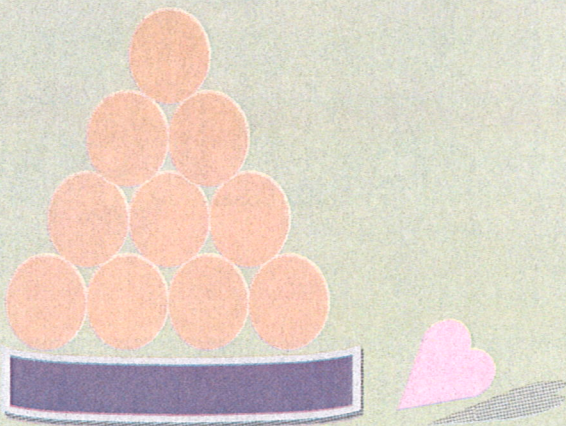
各々が先祖の塔婆前で手を合わせて礼拝しています



疫病へのお経、皆で太鼓一心に叩き、感応道交（かんのうどうきょう）し、太鼓の音が一つになっていました



『真の心の唱える御題目は必ず仏様・ご先祖様に伝わる』の法語をいただいています。



コロナ対策し、法要を行いました



# — 狂言一言 — 御遺文

南無妙法蓮華經

新型コロナウイルス菌が拡大して来ます。皆様健康に充分注意して下さい。

日蓮大聖人御遺文 『立正安国論』

「汝、早く信仰の才心を改めて、速かに実乗の一善に歸せよ。然れば則ち三界は皆仏国也。仏国其れ衰えん哉。十方は悉く宝土也。宝土何ぞ壊れん哉。国に衰微無く土に破壊くんば、身は是安全にして、心は是禪定なるん。此の詞、此の言、信ず可く崇お可し。」と書かれています。訳しますと、

一時も早く邪な信仰を打捨てる、直ちに法華經に歸依下さい。そうするならば、この三界はそのまま佛の国である。佛の国は決して衰へない、十方の世界はそのまま浄土である。浄土が壊れるはずがない、国が衰へず、世が壊れなければ、身は安全であり、心は平和である。この言葉は真実である。信じなければなりません。崇めなければなりません。

天変地異が続き、飢饉がおこり、疫病が流行している時、国を諫めんが故に日蓮大聖人が鎌倉幕府に奏上された、立正安国論です。

世界に日本国に拡大する新型コロナウイルス(疫病)明日我が身と思ひ、毎日の生活に充分、気を付けて下さい。

宗門では立正安国お題目結縁運動をして下さり、一日も早く終息する事を願ひ、一人でも多くの方にお題目を唱えて「ただきただき」と思ひます、当山でもお題目を唱え終息する事を祈願いたしてあります。

一日も早く終息する事をお祈り申し上げます。

南無妙法蓮華経

南無妙法蓮華経

南無妙法蓮華経

合 掌

## ♡ 御先祖と感応道交 ♡

先月、お姑さんの13回忌をしました。

あわただしい日々 of 生活に追われていて、忘れそうになっていました。

ある日、仏壇の前でお経をあげていると、「13回忌」という言葉が浮んできました。あ、!!とすぐ母(姑さん)の法事だと気がつきました。祥月命日まで日にちがないと、急いで準備する中で、どのような法事をするか母は喜んでくれるだろうかと考えました。

母は自分に對して全く物欲のない人でした。いつも誰かに施す事が好きで、子や孫が集まる事を喜んでいました。

御住職にお願いして、お経だけをお願いして頂くつもりでしたが、仏壇の前で、子や孫達かにぎやかに、母の話をしている姿をうれしそうに思うのではないかと思いました。

そして、主人の姉達や子供達にも声をかけました。仏壇には母の大好きだった花や食べ物をお供えしました。

孫が「ひいはあちゃんへ」と絵を書いて持ってきてくれました。

その絵も仏壇に飾り、御住職にお経をあげて

頂きました。

お経中に“お母さん…今家族はふえましたよ。あなただの  
ひ孫は5人になりました。”と心の中でつぶやきながら  
御題目を唱えました。

小さな5人の孫達も大きな声で“南無妙法蓮華経。”  
と唱えてくれました。

昨年の秋、主人が突然の大病になり、術後の経過も滞り  
着いています。無事、息子として母の13回忌を出来た事は  
我が家にとって大きな喜びです。

そして今春、孫娘が小学校へ入学します。

大きな節目を、御先祖様と感応道交できる事に大い  
なる喜びそして偉せも感じています。

これからも家族で、御題目を唱え、仏様、御先祖様  
との絆を大切にしていきたいと思っております。

～ 南 無 妙 法 蓮 華 経 ～

## お教えに感謝 (仏様が変化の人に…)

介護の仕事をしている為、終末期の方との関わりが多くなります。

この前も不思議なそして、有り難い体験をしました。

それは、もう幾ばくもない御利用者宅へ、訪問する様になって 4日目の事でした。

仕事の手順やコミュニケーションも少し慣れて来たところでした。ケアも終わりになる頃に、視線を感じました。

“ちよと来て下さい。”と言われ、どうされましたか？  
と伺うと“良くがんばってるね。本当に一生懸命、頑張ってる。”  
“でも…あのね、車のハンドルにもゆるみの部分があるんだよ。ブレーキもそうだよ。いっも、いっは°い  
いっは°いと、そのうち切れてしまうから…。僕みたい  
いになって死んじゃうよ。もう少し楽に生きてもいいと思  
うよ。それは決して悪い事ではないからね。”と言われ  
ました。

まだ、訪問して 4日目でしたが、私の人生をず〜と見て来られたような言葉の数々にとても驚きました。

実際のところ、目の前の事に夢中になりすぎてしまい、自分自身の事柄はいつも後回しになってしまう事がよくあります。自分本位に、立ち止まったり、体を休める事で自分がダメな人間になりそうで、恐いと思う事もあります。

しかし、この瞬間に仏様が変化の人をつかわれて教えて下さったのだと思いました。

それは、もうほとんど話す事も困難な方でした。このように会話が出来た事も不思議な事でした。

“ありがとうございます。教えて頂いた事をしっかり受け止めていきます。”と伝えると“僕もまだ人の役にたてるんだね。こちらこそ有り難とう。”と細い声で言われました。

心から深く感謝しました。そしてこの方は3日後に御家族に見守られながら、穏やかに旅立たれました。

教えて頂いた事を胸に刻み、後悔しない人生を送りたいと思います。



## 今年の春季彼岸会を通して

ここ数年、お彼岸近くになると実家の塔婆を書いているタイミングに出会う事が多く、その間はよく塔婆を書き終るまで見ていました。

今年も、実家の塔婆を書かれているタイミングで、お寺に伺っていました。

その間塔婆書きを見ていたのですが、何気に今年も申し込ませ用紙の父の兄弟の命日、両親の水子の命日に目が行きました。

急にトイレに行きたくなり、用を足しトイレの扉を開けた瞬間『助けられた〜』という思いが口噴出してきました。

助けられたこと思ったのは、自身の長かった離婚調停、慰謝料問題が解決したのが、父の兄弟が亡くなった命日前後だったのです。

その事をお上人にお話したところ、「両親に話しをしてみても、良ければ彼岸に来てもらえるか聞いてみるというのでは」とアドバイスをいただき、両親に連絡し快諾してくれました。

当日、お彼岸に出席してもらえました。

両親は塔婆の前で手を合わせ礼拝し、読み上げの時は合掌・礼拝していました。その姿を見て昨年同様、自然とご先祖様への感謝の行動を見させていただけました。

その感謝できたお彼岸後の月末、実家で問題が浮かぬ。

でも、家族全員がピンチをチャンスと考え、問題を解決するために動いて、解決の方向に道筋ができました。

お彼岸月に物事が動いた事で不思議と、仏様に助けられているなと真に思えます。

仏事が動く時はすばい速さで解決する。物事がスムーズに行くと聞いていたけれど、今回の事は、話を聞いた時も慌てることなく事が解決すると不思議な安心感がありました。すべてが正しい方向に向うための出来事であると理解できたのです。

すべての出来事、先祖様に感謝し手を合わせていきます。

## — 国 難 —

新型コロナウイルスが「猛威」を奮う中、我が家も小学校の休校、6年生の息子は卒業式や卒部式なども縮小、中止と、異例な出来事が「続いています。

仕事はお休みが「難しいので」子ども達は留守番させ、購入した教材をやるように伝え、昼食も毎日用意して出掛けています。中々思うような生活も送れず、「テレビ」やゲーム三昧……。休みの日はなるべく体を動かさせるようにと外出しますが、出先も限られ、習い事も、コロナが「心配で」、このまま新学期大丈夫なのか…?と不安もつきまとっています。

テレビでも一人一人の行動が「大切な鍵」となり、自分には関係のない話だ、とか、少し位は大丈夫だろう…という考えの方を目にすると、国民が「一丸」となって、この難を乗り越えていかなければならぬのに、どうして…!?と悲しい気持ちになります。

こんな状況ですが、家族全員が「集まる時間」が増えたのは嬉しい誤算で、家で「お菓子作り」をしたり、部屋の模様替えをしたりして、自宅での時間を

楽しいものにしてようと努力しています。

マイナスな事を考えるとキリがありませんが、一人一人が正しい知識と判断を持って、行動していきたいです。この我慢が、いつか良か、たとえ思える日が必ず来ると思うので、前向きに生活していきたいですね！！

先日、志村けんさんが七くお、たとえの報道を目にしました。回復に向かっていると信じていたこのでとても驚き、ますます身近に恐怖を感じたこのも事実です。

私は、大切な人の健康と安全、コロナウイルスの終息を毎日祈り、手を合わせるしかありませんが、疫病、天災が多く起こっていた昔と、今は同じ状況であることを認識し、自分に出来る事を探していきたいと思います。



## < 4月の行事予定 >

4月8日(水) 10:00~ { 釋尊降誕会  
宗祖比叡大聖人報恩会  
立教開宗会  
19日(日) 13:00~ 大祈禱会  
(終了後檀信徒総会)

## < 4月住職の予定 >

## < 4月の予定 >

4月1日(水)	各々の時間で	清掃. 準備
↓	↓	↓
7日(火)		
8日(水)	法要後	片付け. 準備
9日(木)	各々の時間で	清掃. 準備
↓	↓	↓
17日(金)		
18日(土)	10:00~	飾り付け

※ コロナウィルスの影響で変更等ある場合がございます。